

留 学 報 告 書

作成日:2018年6月26日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: フットヒルカレッジ 現地言語: FOOTHILL COLLEGE
留学期間	2017年9月～2018年7月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年7月3日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
プログラム費用	1,370	150,872 円	在籍費など
保険料	2,150	236,771 円	大学指定と
授業料	6,240	687,187 円	秋学期、冬学期、春学期の合計
宿舍費	10,000	1,101,262 円	ホームステイ10か月
生活費	500	55,063 円	交通費、被服費
食費	2,000	220,252 円	
渡航旅費	1,500	165,189 円	
その他		円	
合計	23,760	2,616,600 円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
ホームステイ
2)滞在費
1,000ドル (食事代 200ドル)
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
学校のおすすめ。
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
ホームステイは現地の文化を学ぶいい機会になりました。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input checked="" type="checkbox"/> した (学校) <input type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
あった 友達、ホストファミリー
5)現地の治安はどうか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
公共の図書館で荷物を置いてどこかへ行っても何も盗まれたことがないため、治安はかなりよかったと思う。犯罪に巻き込まれたことはない。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
学校や家、カフェでもインターネット接続に困ったことはなかった。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
キャッシュパスポートというものを利用していたので、銀行口座を開設することなく、ATM を利用してお金を引き落とすことができた。
8)利便性、買い物はどうか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
ジャパニーズマーケットやダイソーがあったので、困ることはなかった。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
オリエンテーションで支払いに関する案内があり、クレジットカードで払うことができた。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。
物価が高いため、覚悟をしいった方がよい。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
名前や生年月日など間違えないように入力すること
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 7 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017 年 9 月 4 日 帰国: 2018 年 7 月 3 日
5)経路を入力してください。(例: 成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→ロサンゼルス→サンフランシスコ→ロサンゼルス→成田
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 (ホームステイを手配する会社が送迎してくれた) <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
3 日間。編入を考えている留学生用だったので、出席する必要はなかった。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
授業内で将来について考える機会があり、広告や出版の仕事に関わりたいと気がついた。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
留学前はなるべく上限まで単位取得を目指した。就職活動は特に行っていない。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
39 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
INTRODUCTION TO WOMEN'S STUDIES	女性学入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に110分が2回
担当教授	Gergia Platts
授業内容	ジェンダー論、フェミニズム、LGBTQ について。
試験・課題など	中間と期末にレポート提出と試験。
感想を自由に述べて下さい	アメリカでどれだけ女性進出が進んでいるか学ぶことができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Basic Reading and Composition Skills	読解と作文の基礎
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に110分が3回
担当教授	Brie R. Copp
授業内容	英語でのエッセイの書き方。
試験・課題など	毎週リーディングの課題と学期を通して3つのエッセイを提出。
感想を自由に述べて下さい	レポートの書き方の基本を学べた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Gender Communication	ジェンダーコミュニケーション
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に110分が2回
担当教授	D. F. Threet
授業内容	ジェンダー間でのコミュニケーションの問題や解決方法を考える。
試験・課題など	毎週オンラインでの課題、スピーチ1回プレゼン2回。
感想を自由に述べて下さい	プレゼンの練習をするいい機会になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Introduction to Personality Psychology	人格心理学入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に110分が2回
担当教授	Shani Robins
授業内容	人格心理学の基本を学ぶ。
試験・課題など	中間と期末にテスト、3つペーパー提出。
感想を自由に述べて下さい	興味深かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Color 1	カラー 1
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Kimberly Cook
授業内容	色の仕組みや心理効果について学ぶ。
試験・課題など	4つの色塗りの課題、クイズ3回。
感想を自由に述べて下さい	明治大学では受けることのできない授業のため、楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Career Life Planning	キャリアライフプランニング
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に110分が2回
担当教授	Andy Lee
授業内容	将来の自分のキャリアについて考える。
試験・課題など	毎週教科書をもとにした課題、プレゼン2回。
感想を自由に述べて下さい	就活前に考える時間を確保できたため良かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Introduction to Communication	
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に170分が1回
担当教授	Scott Koppel
授業内容	コミュニケーションについて学ぶ。
試験・課題など	グループプレゼン、個人プレゼン、毎週ショートエッセイの提出。
感想を自由に述べて下さい	一番大変だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
American Cinema	アメリカン シネマ
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input checked="" type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Eduardo A. Rufeisen
授業内容	アメリカの映画史を学ぶ。
試験・課題など	2週間に1回のクイズ、ディスカッション、期末ペーパー、テスト。
感想を自由に述べて下さい	興味があったため楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Global Religion	世界の宗教
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(4)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に 110 分が 2 回
担当教授	Tony Kashani
授業内容	宗教は何かについて学ぶ。
試験・課題など	中間プレゼン、クイズ3回、期末ペーパー。
感想を自由に述べて下さい	アメリカでの宗教に対する考え方が学べて興味深かった。

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	1 回目の TOEFL iBT を受験
10月～12月	2 回目の TOEFL iBT の受験。志願書を提出。面接選考。
2017年 1月～3月	留学先がフットヒルカレッジに決まる。
4月～7月	留学願書、履修計画書、VISA、残高証明書、成績証明書、予防接種など渡米への準備を進める。
8月～9月	9 月の初旬に渡米、現地オリエンテーション後秋学期開始
10月～12月	12 月中旬に秋学期終了。
2018年 1月～3月	1 月から冬学期開始、3 月末に終了。
4月～7月	4 月初旬に春学期開始、6 月末に春学期終了。
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	中学生の時に短期留学へ行き、英語への自信の無さからコミュニケーションがうまく取れなかったという体験から、もっと英語が話せるようになりたい、自信をもって海外の人と交流をしたいと強く思い、そのときに大学で留学すると決めていました。そのため大学選びも留学できる可能性がより高くなるよう、留学プログラムが豊富な学部を選びました。大学入学後は、実践的な英語や海外の文化を深く学ぶ機会が増え、より一層留学に対する意欲が高まりました。また日本と他の国の関わり方に非常に興味があったため、留学し現地で実際に肌で感じることで、今後の進路に良い影響があるのではないかと感じました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学するにあたって、まず必要なことは英語力の向上です。留学の目的を語学力の向上とする人が多いと思います。その目標を達成させるためには、やはり下準備が必要になってくると感じます。国際日本学部の英語必修は現地の ESL とレベルはそう変わらないので、真面目に授業に参加することが第一歩になると感じます。また、TOEFL 対策もかなり重要になります。長期的な目標を立て取り組むことが大切です。また、英語以外にも日本のことをよく知っておくと、現地での交流に役に立つと感じます。何においても知識を蓄えておくのは無駄にはなりません。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	Facebook にフットヒルカレッジの学生専用のページがあったので、学生同士のやり取りはそこで行なわれていました。例えば学校のイベントの宣伝、家探しやルームメイト探し、さらには教科書や家具、車の売買もそこで行なわれていました。他にも授業の情報収集などもできるので、Facebook のアカウントは持っておいた方がいいと感じます。Transit というアプリもお勧めです。このアプリは交通機関の時刻表やルートがわかりやすく搭載されていて、毎日使っています。また自分の現在位置から近くのバスを検索してくれたり、バスが来るまでのカウントダウン機能もあったりして、とても便利です。
この留学先を選んだ理由	カリフォルニアはメルティングポットと呼ばれ、様々な人種が共存する地域なので、日本で暮らすのとは全く違う体験ができると思いここに決めました。また、一年中気候がいいこと、国内でも治安がかなりいいことが決め手となりました。カリフォルニアでもシリコンバレーという地域で GOOGLE、Apple、Facebook などの最先端の企業が集まっていて、それらの本社が近くにあるというのも魅力のひとつでした。実際に街のレストランで知り合った方が Google 社員で、本社の中を案内してもらえたりと、面白い出会いもありました。
大学・学生の雰囲気	キャンパスはちょっとした山の中にあり、静かで野生動物がたくさんいるような自然豊かな環境で、勉強にはもってこいだと思います。ただ、周りには何もないので、少し退屈かもしれません。キャンパスはとてもきれいで、不便に感じたことは一度もありません。また先ほども述べたように、有名企業が集まっている地域なので、意識の高い学生が多かったように感じます。ディスカッションやプレゼンも自分の意見をしっかりと持っている意思の強い学生が多かったです。留学生も多く受け入れており、溶け込みやすいと感じました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	私は 10 か月間同じホームステイ先に滞在しました。よくホームステイは当たりはずれがあると聞きますが、私の場合はとても相性がよかったように感じます。サンクスギビングやクリスマスパーティーには親戚みんなを呼び、そういったアメリカの文化に触れるいい機会になりました。また、ホストファミリーは日本に興味があり、帰国直前には一緒にジャパニーズマーケットに買い出しに行つて寿司パーティーを家でやりました。意外とローカルの人と交流する機会は少ないのでとてもいい経験になりました。
交友関係	学校が始まる前の、留学生用のオリエンテーションで出会った学生と一番仲良くしていました。留学生同士だと仲間意識があるので、友達の友達を紹介してもらったりだとかパーティーに参加したり、交流の輪を広げやすかったです。また、同じ授業を取っているクラスメイトや、同じバスを使っている人など出会いはたくさんありました。特にローカルの友達は、車でおすすめの場所やレストランを教えてくれたので、留学生活を楽しく過ごすことが出来ました。
困ったこと、大変だったこと	やはり来たばかりの頃は、言葉の壁をとっても感じていました。地域によって、または人によってアクセントや言葉遣いが違うので、それに対する戸惑いは大きかったです。外国人だと理解して優しく話してくれるひともいれば、話を通じない相手だと思われて無視されてしまうこともありました。日本で英語を勉強したり使ったりするのは訳が違いました。今ではいい経験になりました。また、移動手段が基本交通機関の利用なのですが、アメリカの広い土地で時間通りにこないバスを使って移動するのは、なかなか大変でした。これは車を持っている友達を作ることで解決しました。

学習内容・勉強について	メジャーというくりがあるものの、自分の興味があるものをその枠組みを超えて取ることが出来ました。同じような内容でもアメリカ人の観点から教えられるので、新しい発見がたくさんありました。学問的な内容を英語で勉強するのは正直大変でした。内容を理解する前に知らない単語がありすぎて日本語で理解する時間の10倍はかかったように思います。一番面白かったのは、授業内のディスカッションがかなり盛り上がることです。人と違う意見を持つことを恐れず発言するのは大事だなと実感しました。
課題・試験について	授業にもよりますが、課題は比べ物にならないほど多かったです。かなりスケジュールに余裕を作ったのですが、結局毎日遅くまで図書館に残って勉強することが多かったです。特にプレゼン発表はどんなクラスでもありました。日本ではプレゼンをする機会があまりなかったので、準備から発表まで慣れないことばかりで、一番ストレスを感じていました。それでも場数をこなしたことで、前よりも人前で話すことに慣れ、将来にも役立つと思うのでよかったです。
大学外の活動について	平日はほとんど勉強に追われていたので、自由時間は週末のみでした。週末はボランティアに参加したり、友達とゆっくり過ごしたり、夜遅くまでパーティーしたり、週によって様々でした。特にボランティアは大学生生活中で体験したことがなく、留学中に初めて参加したのでいい経験になりました。冬休みや春休みなどの長期休みは、家族や友人が日本から遊びに来て、ロサンゼルスやニューヨーク、ハワイなどに旅行に行きました。留学中にアメリカ国内を旅行できるのはアメリカ留学の大きなメリットだと思いました。
留学を志す人へ	自分の知らない世界に飛び込むことは、今まで知らなかった自分に出会えるいい機会だと思います。コンフォートゾーンから出ることによって自分の強みや弱みに改めて気がつく機会になります。楽しいことだけでなく、大変なこと辛いこともたくさんあり、帰りたくなることもあります。でも留学をしなかったら得ることのできなかった感情や考え方、全てが自分への糧になるので、もし留学に少しでも興味があつて、チャンスがあるならば、挑戦する価値は十分にあると思います。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業			
	昼食	授業	昼食	授業	課題	起床	起床
午後	課題	昼食	課題	昼食	昼食	友人とブラン	友人とSF
		課題		課題	お出かけ	課題	買い物
夕刻	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	外食	外食	外食
夜	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝